

科目名	PBL入門	単位数	2	科目コード				
授業形態	演習	時間数	60	開設期	2025			
受講条件		開設時期	1前	教員実務経験対象	有			
授業概要 (目的、目標とする資格・検定等)	学生が自ら問題を見つけ、さらにその問題を自ら解決する能力を身に付ける学習を通じて、ヒューマンスキルの向上をはかる。							
授業の一般目標	企業や団体・自治体との連携を通して現実社会での課題解決に貢献する。							
受講条件								
事前学習について (テキスト・参考書等)								
授業の到達目標								
<input checked="" type="checkbox"/> 知識・理解の観点	思考法やプロジェクトの進め方などの方法論を身に付けられたか・協力企業/団体の状況について正しく理解できたか							
<input checked="" type="checkbox"/> 思考・判断の観点	さまざまな段階で状況を進展させるアイデアを出せるか							
<input checked="" type="checkbox"/> 関心・意欲の観点	問題解決能力の必要性を理解し、関心を持って臨んでいるか							
<input checked="" type="checkbox"/> 態度の観点	授業に積極的に参加し、チームに貢献できているか							
<input checked="" type="checkbox"/> 技能・表現の観点	アイデアを相手に正しく伝えられるよう表現できるか・協力企業/団体の課題を解決できたか							
授業計画(全体)								
アイデアの出し方、発表の仕方について演習を通じて学習します。								
授業計画(授業単位)								
回数日付	授業項目・内容等	授業外学習の指示等	授業の記録					
1~4	オリエンテーション							
5~8	企業紹介							
9~12	リサーチ・着想・発案練習							
13~20	プロトタイピング・テスト練習 講評							
21~32	リサーチ・着想・発案							
33~36	中間発表①							
37~44	プロトタイピング・テスト①							
45~48	中間発表②							
49~56	プロトタイピング・テスト②							
57~60	最終成果発表							
成績評価方法								
1 授業内で下記観点から評価を行う。								
2 授業最終課題提出によって下記観点から評価を行う。								
3								
4								
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験	○	○	○	○			20	秀、S(4):90点以上 優、A(3):80点以上 良、B(2):70点以上 可、C(1):60点以上 不可、E(0):59点未満 未修得、履修放棄、F ( )内はGPA点数
小テスト							評価なし	
宿題授業外レポート							評価なし	
授業態度			◎	◎			20	
発表・作品					◎		20	
演習	◎	◎	○	○	○		40	
出席							欠格条件	
担当教員	赤木康二		実務経験紹介					

科目名	PBL基礎 I		単位数	1	科目コード			
授業形態	演習		時間数	30	開設期	2025		
受講条件			開設時期	2	教員実務経験対象	有		
授業概要 (目的、目標とする資格・検定等)	PBL入門受講した学生が自ら問題を見つけ、さらにその問題を自ら解決する能力を身に付ける学習を通じて、ヒューマンスキルの向上をはかる。							
授業の一般目標	企業や団体・自治体との連携を通して現実社会での課題解決に貢献する。							
受講条件								
事前学習について (テキスト・参考書等)								
授業の到達目標								
<input checked="" type="checkbox"/> 知識・理解の観点	思考法やプロジェクトの進め方などの方法論を身に付けられたか・協力企業／団体の状況について正しく理解できたか							
<input checked="" type="checkbox"/> 思考・判断の観点	さまざまな段階で状況を進展させるアイデアを出せるか							
<input checked="" type="checkbox"/> 関心・意欲の観点	問題解決能力の必要性を理解し、関心を持って臨んでいるか							
<input checked="" type="checkbox"/> 態度の観点	授業に積極的に参加し、チームに貢献できているか							
<input checked="" type="checkbox"/> 技能・表現の観点	アイデアを相手に正しく伝えられるよう表現できるか・協力企業／団体の課題を解決できたか							
授業計画 (全体)								
アイデアの出し方、発表の仕方について演習を通じて学習します。								
授業計画 (授業単位)								
回数日付	授業項目・内容等			授業外学習の指示等		授業の記録		
1~2	オリエンテーション							
3~4	企業紹介							
5~10	リサーチ・着想・発案練習							
11~12	プロトタイピング・テスト練習 講評							
13~14	リサーチ・着想・発案							
15~16	中間発表①							
17~18	プロトタイピング・テスト①							
19~20	中間発表②							
21~28	プロトタイピング・テスト②							
29~30	最終成果発表							
成績評価方法								
1 授業内で下記観点から評価を行う。								
2 授業最終課題提出によって下記観点から評価を行う。								
3								
4								
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験	○	○	○	○			20	秀、S (4) : 90点以上 優、A (3) : 80点以上 良、B (2) : 70点以上 可、C (1) : 60点以上 不可、E (0) : 59点未満 未修得、履修放棄、F ( )内はGPA点数
小テスト							評価なし	
宿題授業外レポート							評価なし	
授業態度			◎	◎			20	
発表・作品					◎		20	
演習	◎	◎	○	○	○		40	
出席							欠格条件	
担当教員	赤木康二		実務経験紹介					

科目名	PBL基礎Ⅱ		単位数	1	科目コード			
授業形態	講義		時間数	30	開設期	2025		
受講条件			開設時期	3	教員実務経験対象	有		
授業概要 (目的、目標とする資格・検定等)	PBL基礎Ⅰを受講した学生が自ら問題を見つけ、さらにその問題を自ら解決する能力を身に付ける学習を通じて、ヒューマンスキルの向上をはかる。							
授業の一般目標	企業や団体・自治体との連携を通して現実社会での課題解決に貢献する。							
受講条件								
事前学習について (テキスト・参考書等)								
授業の到達目標								
<input checked="" type="checkbox"/> 知識・理解の観点	思考法やプロジェクトの進め方などの方法論を身に付けられたか・協力企業／団体の状況について正しく理解できたか							
<input checked="" type="checkbox"/> 思考・判断の観点	さまざまな段階で状況を進展させるアイデアを出せるか							
<input checked="" type="checkbox"/> 関心・意欲の観点	問題解決能力の必要性を理解し、関心を持って臨んでいるか							
<input checked="" type="checkbox"/> 態度の観点	授業に積極的に参加し、チームに貢献できているか							
<input checked="" type="checkbox"/> 技能・表現の観点	アイデアを相手に正しく伝えられるよう表現できるか・協力企業／団体の課題を解決できたか							
授業計画（全体）								
アイデアの出し方、発表の仕方について演習を通じて学習します。								
授業計画（授業単位）								
回数日付	授業項目・内容等			授業外学習の指示等		授業の記録		
1～2	オリエンテーション							
3～4	企業紹介							
5～10	リサーチ・着想・発案練習							
11～12	プロトタイピング・テスト練習 講評							
13～14	リサーチ・着想・発案							
15～16	中間発表①							
17～18	プロトタイピング・テスト①							
19～20	中間発表②							
21～28	プロトタイピング・テスト②							
29～30	最終成果発表							
成績評価方法								
1 授業内で下記観点から評価を行う。								
2 授業最終課題提出によって下記観点から評価を行う。								
3								
4								
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験	○	○	○	○			20	秀、S（4）：90点以上 優、A（3）：80点以上 良、B（2）：70点以上 可、C（1）：60点以上 不可、E（0）：59点未満 未修得、履修放棄、F （ ）内はGPA点数
小テスト							評価なし	
宿題授業外レポート							評価なし	
授業態度			◎	◎			20	
発表・作品					◎		20	
演習	◎	◎	○	○	○		40	
出席							欠格条件	
担当教員	吉田昌乗		実務経験紹介		<a href="https://www.tansan.co/">https://www.tansan.co/</a>			

科目名	P B L I	単位数	4	科目コード				
授業形態	演習	時間数	120	開設期	2028			
受講条件		開設時期	4	教員実務経験対象	有			
授業概要 (目的、目標とする資格・検定等)	学生が自ら問題を見つけ、さらにその問題を自ら解決する能力を身に付ける学習を通じて、ヒューマンスキルの向上をはかる。山口県中小企業家同友会との連携授業において、経営者とのコミュニケーション、プレゼンテーションを行います。							
授業の一般目標	企業や団体・自治体との連携を通して現実社会での課題解決に貢献する。							
受講条件								
事前学習について (テキスト・参考書等)								
授業の到達目標								
<input checked="" type="checkbox"/> 知識・理解の観点	思考法やプロジェクトの進め方などの方法論を身に付けられたか・協力企業／団体の状況について正しく理解できたか							
<input checked="" type="checkbox"/> 思考・判断の観点	さまざまな段階で状況を進展させるアイデアを出せるか							
<input checked="" type="checkbox"/> 関心・意欲の観点	問題解決能力の必要性を理解し、関心を持って臨んでいるか							
<input checked="" type="checkbox"/> 態度の観点	授業に積極的に参加し、チームに貢献できているか							
<input checked="" type="checkbox"/> 技能・表現の観点	アイデアを相手に正しく伝えられるよう表現できるか・協力企業／団体の課題を解決できたか							
授業計画 (全体)								
・山口県中小企業家同友会の会員企業と連携し、経営者の課題に向き合い課題解決提案と制作と納品を行います。								
授業計画 (授業単位)								
回数日付	授業項目・内容等	授業外学習の指示等	授業の記録					
1~4	オリエンテーション・事前学習							
5~8	企業紹介・協業企業の選定・着想①							
9~12	各企業との個別相談会①・着想②							
13~16	着想③							
17~20	企業訪問・着想③							
21~24	発案①							
25~28	各企業との個別相談会・発案②							
29~32	発案③							
33~36	各企業との個別相談会②・プロトタイピング・テスト①							
37~40	プロトタイピング・テスト②							
41~44	各企業との個別相談会③・プロトタイピング・テスト④							
45~48	プロトタイピング・テスト⑤							
49~52	各企業との個別相談会④・プロトタイピング・テスト⑦							
53~58	プロトタイピング・テスト⑧							
59~66	前期末最終成果発表							
67~74	オリエンテーション・PBL①事前学習							
75~84	PBL①着想							
85~92	PBL②着想							
93~98	PBL③発案							
99~110	PBL④プロトタイピング・テスト							
109~120	後期末最終成果発表							
成績評価方法								
1 授業内で下記観点から評価を行う。								
2 授業最終課題提出によって下記観点から評価を行う。								
3								
4								
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験	○	◎					10	秀、S (4) : 90点以上
小テスト							評価なし	優、A (3) : 80点以上
宿題授業外レポート							評価なし	良、B (2) : 70点以上
授業態度			◎	◎	○		50	可、C (1) : 60点以上
発表・作品							評価なし	不可、E (0) : 59点未満
演習	○	○	◎	◎	○		40	未修得、履修放棄、F
出席							欠格条件	( ) 内はGPA点数
担当教員	吉田昌乗		実務経験紹介	<a href="https://www.tansan.co/">https://www.tansan.co/</a>				

科目名	P B L II	単位数	4	科目コード				
授業形態	演習	時間数	120	開設期	2028			
受講条件		開設時期	4	教員実務経験対象	有			
授業概要 (目的、目標とする資格・検定等)	学生が自ら問題を見つけ、さらにその問題を自ら解決する能力を身に付ける学習を通じて、ヒューマンスキルの向上をはかる。山口県中小企業家同友会との連携授業において、経営者とのコミュニケーション、プレゼンテーションを行います。							
授業の一般目標	企業や団体・自治体との連携を通して現実社会での課題解決に貢献する。							
受講条件								
事前学習について (テキスト・参考書等)								
授業の到達目標								
<input checked="" type="checkbox"/> 知識・理解の観点	思考法やプロジェクトの進め方などの方法論を身に付けられたか・協力企業／団体の状況について正しく理解できたか							
<input checked="" type="checkbox"/> 思考・判断の観点	さまざまな段階で状況を進展させるアイデアを出せるか							
<input checked="" type="checkbox"/> 関心・意欲の観点	問題解決能力の必要性を理解し、関心を持って臨んでいるか							
<input checked="" type="checkbox"/> 態度の観点	授業に積極的に参加し、チームに貢献できているか							
<input checked="" type="checkbox"/> 技能・表現の観点	アイデアを相手に正しく伝えられるよう表現できるか・協力企業／団体の課題を解決できたか							
授業計画 (全体)								
・山口県中小企業家同友会の会員企業と連携し、経営者の課題に向き合い課題解決提案と制作と納品を行います。								
授業計画 (授業単位)								
回数日付	授業項目・内容等	授業外学習の指示等	授業の記録					
1~4	オリエンテーション・事前学習							
5~8	企業紹介・協業企業の選定・着想①							
9~12	各企業との個別相談会①・着想②							
13~16	着想③							
17~20	企業訪問・着想③							
21~24	発案①							
25~28	各企業との個別相談会・発案②							
29~32	発案③							
33~36	各企業との個別相談会②・プロトタイピング・テスト①							
37~40	プロトタイピング・テスト②							
41~44	各企業との個別相談会③・プロトタイピング・テスト④							
45~48	プロトタイピング・テスト⑤							
49~52	各企業との個別相談会④・プロトタイピング・テスト⑦							
53~58	プロトタイピング・テスト⑧							
59~66	前期末最終成果発表							
67~74	オリエンテーション・PBL①事前学習							
75~84	PBL①着想							
85~92	PBL②着想							
93~98	PBL③発案							
99~110	PBL④プロトタイピング・テスト							
109~120	後期末最終成果発表							
成績評価方法								
1 授業内で下記観点から評価を行う。								
2 授業最終課題提出によって下記観点から評価を行う。								
3								
4								
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験	○	◎					10	秀、S (4) : 90点以上
小テスト							評価なし	優、A (3) : 80点以上
宿題授業外レポート							評価なし	良、B (2) : 70点以上
授業態度			◎	◎	○		50	可、C (1) : 60点以上
発表・作品							評価なし	不可、E (0) : 59点未満
演習	○	○	◎	◎	○		40	未修得、履修放棄、F
出席							欠格条件	( ) 内はGPA点数
担当教員	赤木康二		実務経験紹介					

科目名	P B L Ⅲ	単位数	4	科目コード				
授業形態	演習	時間数	120	開設期	2028			
受講条件		開設時期	4	教員実務経験対象	有			
授業概要 (目的、目標とする資格・検定等)	学生が自ら問題を見つけ、さらにその問題を自ら解決する能力を身に付ける学習を通じて、ヒューマンスキルの向上をはかる。山口県中小企業家同友会との連携授業において、経営者とのコミュニケーション、プレゼンテーションを行います。							
授業の一般目標	企業や団体・自治体との連携を通して現実社会での課題解決に貢献する。							
受講条件								
事前学習について (テキスト・参考書等)								
授業の到達目標								
<input checked="" type="checkbox"/> 知識・理解の観点	思考法やプロジェクトの進め方などの方法論を身に付けられたか・協力企業／団体の状況について正しく理解できたか							
<input checked="" type="checkbox"/> 思考・判断の観点	さまざまな段階で状況を進展させるアイデアを出せるか							
<input checked="" type="checkbox"/> 関心・意欲の観点	問題解決能力の必要性を理解し、関心を持って臨んでいるか							
<input checked="" type="checkbox"/> 態度の観点	授業に積極的に参加し、チームに貢献できているか							
<input checked="" type="checkbox"/> 技能・表現の観点	アイデアを相手に正しく伝えられるよう表現できるか・協力企業／団体の課題を解決できたか							
授業計画 (全体)								
・山口県中小企業家同友会の会員企業と連携し、経営者の課題に向き合い課題解決提案と制作と納品を行います。								
授業計画 (授業単位)								
回数日付	授業項目・内容等	授業外学習の指示等	授業の記録					
1～4	オリエンテーション・事前学習							
5～8	企業紹介・協業企業の選定・着想①							
9～12	各企業との個別相談会①・着想②							
13～16	着想③							
17～20	企業訪問・着想③							
21～24	発案①							
25～28	各企業との個別相談会・発案②							
29～32	発案③							
33～36	各企業との個別相談会②・プロトタイピング・テスト①							
37～40	プロトタイピング・テスト②							
41～44	各企業との個別相談会③・プロトタイピング・テスト④							
45～48	プロトタイピング・テスト⑤							
49～52	各企業との個別相談会④・プロトタイピング・テスト⑦							
53～58	プロトタイピング・テスト⑧							
59～66	前期末最終成果発表							
67～74	オリエンテーション・PBL①事前学習							
75～84	PBL①着想							
85～92	PBL②着想							
93～98	PBL③発案							
99～110	PBL④プロトタイピング・テスト							
109～120	後期末最終成果発表							
成績評価方法								
1 授業内で下記観点から評価を行う。								
2 授業最終課題提出によって下記観点から評価を行う。								
3								
4								
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験	○	◎					10	秀、S (4) : 90点以上 優、A (3) : 80点以上 良、B (2) : 70点以上 可、C (1) : 60点以上 不可、E (0) : 59点未満 未修得、履修放棄、F ( )内はGPA点数
小テスト							評価なし	
宿題授業外レポート							評価なし	
授業態度			◎	◎	○		50	
発表・作品							評価なし	
演習	○	○	◎	◎	○		40	
出席							欠格条件	
担当教員	吉田昌乗		実務経験紹介	<a href="https://www.tansan.co/">https://www.tansan.co/</a>				

科目名	PBLIV	単位数	4	科目コード				
授業形態	演習	時間数	120	開設期	2025			
受講条件		開設時期	4	教員実務経験対象	有			
授業概要 (目的、目標とする資格・検定等)	学生が自ら問題を見つけ、さらにその問題を自ら解決する能力を身に付ける学習を通じて、ヒューマンスキルの向上をはかる。山口県中小企業家同友会との連携授業において、経営者とのコミュニケーション、プレゼンテーションを行います。							
授業の一般目標	企業や団体・自治体との連携を通して現実社会での課題解決に貢献する。							
受講条件								
事前学習について (テキスト・参考書等)								
授業の到達目標								
<input checked="" type="checkbox"/> 知識・理解の観点	思考法やプロジェクトの進め方などの方法論を身に付けられたか・協力企業/団体の状況について正しく理解できたか							
<input checked="" type="checkbox"/> 思考・判断の観点	さまざまな段階で状況を進展させるアイデアを出せるか							
<input checked="" type="checkbox"/> 関心・意欲の観点	問題解決能力の必要性を理解し、関心を持って臨んでいるか							
<input checked="" type="checkbox"/> 態度の観点	授業に積極的に参加し、チームに貢献できているか							
<input checked="" type="checkbox"/> 技能・表現の観点	アイデアを相手に正しく伝えられるよう表現できるか・協力企業/団体の課題を解決できたか							
授業計画(全体)								
・山口県中小企業家同友会の会員企業と連携し、経営者の課題に向き合い課題解決提案と制作と納品を行います。								
授業計画(授業単位)								
回数日付	授業項目・内容等	授業外学習の指示等	授業の記録					
1~4	オリエンテーション・事前学習							
5~8	企業紹介・協業企業の選定・着想①							
9~12	各企業との個別相談会①・着想②							
13~16	着想③							
17~20	企業訪問・着想③							
21~24	発案①							
25~28	各企業との個別相談会・発案②							
29~32	発案③							
33~36	各企業との個別相談会②・プロトタイピング・テスト①							
37~40	プロトタイピング・テスト②							
41~44	各企業との個別相談会③・プロトタイピング・テスト④							
45~48	プロトタイピング・テスト⑤							
49~52	各企業との個別相談会④・プロトタイピング・テスト⑦							
53~58	プロトタイピング・テスト⑧							
59~66	前期末最終成果発表							
67~74	オリエンテーション・PBL①事前学習							
75~84	PBL①着想							
85~92	PBL②着想							
93~98	PBL③発案							
99~110	PBL④プロトタイピング・テスト							
109~120	後期末最終成果発表							
成績評価方法								
1 授業内で下記観点から評価を行う。								
2 授業最終課題提出によって下記観点から評価を行う。								
3								
4								
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験	○	◎					10	秀、S(4):90点以上
小テスト							評価なし	優、A(3):80点以上
宿題授業外レポート							評価なし	良、B(2):70点以上
授業態度			◎	◎	○		50	可、C(1):60点以上
発表・作品							評価なし	不可、E(0):59点未満
演習	○	○	◎	◎	○		40	未修得、履修放棄、F
出席							欠格条件	( )内はGPA点数
担当教員	吉田昌乗		実務経験紹介	<a href="https://www.tansan.co/">https://www.tansan.co/</a>				